

## 平成21年度事務事業評価の結果概要

事務事業評価システムに基づいて評価した結果、195の事務事業、66の補助金を見直して、一般財源ベースで20億1千万円の財源を確保しました。

### 1 事務事業評価システムとは

事務事業評価システムは、当初予算に計上された事務事業について、その有効性をできる限り客観的な指標を用いて評価するシステムです。

評価の結果、十分な成果を伴わないと判断した事務事業については、事業の大胆な見直しやスクラップを実施します。

### 2 評価の結果（集計表）

単位：件、千円

	件数	事業費	うち一般財源
廃止	106	7,336,727	738,167
うち補助金	36	418,903	373,587
縮減	89	2,622,123	1,275,641
うち補助金	30	452,776	123,412
計	195	9,958,850	2,013,808
うち補助金	66	871,679	496,999
(参考)20年度	183	4,860,681	2,229,226
うち補助金	30	2,984,396	1,040,896

### 3 評価対象事業数

単位：件

総数	1,885	一般会計	特別会計	企業会計	※見直しを行った事業はすべて一般会計
		1,851	22	12	

注) 同一カルテ内に複数の見直し事業がある場合があるため、カルテの件数とは合致しません。